



第 87 号

高砂大学校同窓会

〒920-0901 金沢市彦三町1-15-5 電話(076)

金沢市中央公民館彦三館二階 261-8101

会 長 泉 屋 和 雄

事務局長 高 澤 忠 雄

編集担当 岡 田 修 一

<http://www.takasagoob.net>

真脇遺跡 (能登町) [写真提供: デジカメクラブ]



新任のご挨拶

高砂大学校同窓会

会 長 泉 屋 和 雄

ツツジの花の季節も終わり雨に鮮やかに咲く紫陽花の季節となりました。会員の皆様にはすこやかに過ごしの事と思います。

この度、同窓会会長をお引き受けすることに歴史あるその重責をひしひしと感じております。さて、一月の能登半島地震には大きな衝撃を受けて未だ復興もままならない状況にあります。自然災害に対して無力であることを改めて知る事となりました。しかし人は助け合うことでそれを乗り越えることを多くの体験から学んでいることも事実です。

高砂大学校同窓会として今後の活動の中に「頑張ろう！能登」を取り組みのモットーとして被災された方々に寄り添う活動が出来ればと思います。是非ご協力のほど宜しくお願い致します。昨年、高砂大学校同窓会の創立六十年を終えて今年には新しいスタートを切る年となりました。今年度は会員の行事等への参加をより増やすためその内容を充実してより学びを楽しめる機会を増やしていきたいと思っています。六月の「第四十四回すこやか体育まつり」も多くの会員の参加のもと、成功裏に終えることが出来ました。昨年に引き続き六月に第二回「高砂一座」公演を実施し市民の皆さんへのアピールも併せて実施することが出来ました。この後、八月には「作品展」、「演芸発表会」と続きますが

役員達と共にしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

・今年で四年目を迎える「スマホ講座」についても引き続き金沢市の協力の下、実施できればと考えています。

・また、「すこやか健康講座」にあつては国立病院医療センターの協力の下、七月より内容を充実させ年十回開催する予定です。多数の参加をお待ちしております。

・グループ活動については会員の方々への周知と会員の皆さんに活動の一端を楽しんでいただくことを目的に彦三館の協力のもと六月より「ランチタイムオンステージ」と題して月に二回、彦三館一階ロビーでの発表の機会を設けることと致しました。

皆さんにはお昼のひと時を一緒に楽しんでいただければと思います。明るく健康で充実した同窓会での活動を共に楽しんでまいりたいと思っています。

一遍上人の生き方に共感し、癒しの詩人と言われる長野県生まれの坂村真民は一生懸命に生きることについてこんな言葉を残しています。「咲くも無心 散るも無心 花は嘆かず 今を生きる」とあります。

役員一同、皆さんの御協力のもと力を合わせて同窓会活動に取り組みますのでご支援、ご協力を重ねてお願いしてご挨拶とさせていただきます。



アクティブシニアを支援

金沢市教育長

野口 弘

高砂大学校の皆様におかれましては、日頃から金沢市の生涯学習の推進にお力添えをいただき、厚く御礼申し上げます。また、同窓会員相互の親睦を図るとともに、文化や芸能など幅広い分野の学習活動をはじめ、社会奉仕活動にも熱心に取り組んでおられますことに、改めて深く敬意を表する次第であります。

高砂大学校同窓会ではここ数年間、コロナ禍の影響で、従来の活動が十分に行えない日々が続いていましたが、同窓会創立六十周年を迎えられた昨年度から事業活動も徐々に再開され、「すこやか体育まつり」などの主な事業を、節目の年に開催出来ましたことを心からお祝い申し上げますとともに、皆様の活動に対する情熱を大変頼もしく思う限りであります。

今年、元日に発生した能登半島地震は、県内に甚大な被害をもたらしている方々もいらつしやいます。改めて防災への備えの大切さと、家族

や地域の絆、地域コミュニティの大切さを痛感しています。そして、皆様の知識や経験を地域で生かしていくことが、地域コミュニティの醸成となり、生涯学習の裾野を広げることであると確信しております。

本市では現行の金沢市生涯学習振興基本計画が令和七年度をもって終了することに伴い、次期計画の策定に着手したところです。生涯にわたる皆様が学び続け、活躍できる環境を充実させていきたいと考えており、これまでも計画の中には「アクティブシニアの活動支援」を施策の一つとして掲げてまいりましたが、コロナ禍や震災を経て、またデジタル技術の更なる普及など、現計画策定後の意識や価値観の変化に伴う皆様の学習ニーズを把握し、更なる充実につなげていきたいと考えています。

結びになりますが、泉屋同窓会長をはじめ、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。



精力的に活動を

金沢市中央公民館

館長 松本 直

本年元日に発災した能登半島地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。同窓会の皆様におかれましても、ご家族、ご親戚、ご友人などが依然として不自由な生活を余儀なくされていることとお察しいたします。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

この度、初めて高砂大学校同窓会だよりに寄稿させていただくこととなりました。四月より金沢市中央公民館館長を拝命しました、松本直です。まずは、日頃から中央公民館の活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

また中央公民館館長として高砂大学校同窓会の皆様の活動を十分に拝見できておりませんが、当館への異動前は近江町いちば館にある近江町交流プラザの館長を二年間務めておりました。その際、武蔵町交差点地下通路のクロスピアに展示されている同窓会の皆様方の習字や絵画、手芸などの作品をいつも興味深く拝見

させていたため、おりましたので、コロナ禍にも負けず精力的に活動されていることは、存じておりました。

また、先日開催されました三大行事の一つである「すこやか体育まつり」にも参加をさせていただき、同窓会の皆様お一人おひとりが元気に楽しく活動している様子を拝見しました。運営スタッフの皆さんや参加選手の皆さんの笑顔があふれる様子を見て、「能登に元気を届けるんだ」という意気込みが伝わってきて、私も能登（七尾市）出身者として、大変嬉しく思いました。私も能登を元気づけるために出来る活動を微力ながら行っていく予定です。

最後になりますが、泉屋会長様をはじめ、同窓会の皆様方のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



新年度を迎えられて

金沢市中央公民館彦三館

館長 田 鶴 直 人

暦の上では夏となり、夏の兆しが随所にみえる頃となりました。今年の四月、高砂大学校同窓会におかれましては役員改選が行われ、小野前会長から泉屋新会長へとバトンが引き継がれました。これまで会員の皆様方が培ってこられた歴史と伝統が継承されると同時に、新たな風が吹き込まれることと存じます。

さて、昨年の高砂大学校同窓会創立六十周年記念行事の一つとして、彦三館前庭にしだれ桜が植樹されました。植えて間もなくか細い幹であったため、今年は花が咲かないだろうと高を括っていました。ところが四月初旬、遠くから前庭に目をやると、ちらほらと弱々しく花を付けているしだれ桜が目に残りました。これはと思い近づいて花を覗いてみると、弱々しいどころか「どうだ！」と言わんばかりの勢いで懸命に咲いている小さな姿に感心させられました。この若い桜が日々成長し、いつの日か満開に咲く優美な姿を見せてくれることを心待ちにした

いと思います。

そして、その桜と相まって、高砂大学校同窓会が今後とも活気に満ちた勢いのある活動の場として、さらには、

満開の桜のよう
に人の心を
引き付けて離さない唯一無二の場
であり続けられます
ことを切に願います。

最後になりますが、今年

の一月一日に発生した能登半島地震の影響はいまだに癒えない状況です。皆様方の中には、ご自身あるいはご親戚やお知り合いに被災された方がいらつしやることと思います。心からお見舞いを申し上げます。心から一日も早い復興を願いつつ、今年度もすこやか体育まつりを始めとする高砂大学校同窓会の三大

行事や、各自主グループの活動が計画どおりに行われ、皆様方がご健勝にてご活躍されますことをご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



令和6年度 総会について

令和6年度高砂大学校同窓会総会が4月10日（水）13時30分より彦三館大研修室に於いて開催されました。来賓として生涯学習課長村田昌人様、中央公民館長松本直様、彦三館長田鶴直人様の出席を戴きました。総会は、各クラスからクラス人数に応じて選出された代議員より構成され、代議員総数115人中101人の出席をもって総会は成立しました。

議長として、110期1組の太田衛氏が選出され、①令和5年度事業報告、②令和5年度収支決算報告、③令和5年度会計監査報告、④令和6年度事業計画（案）、⑤令和6年度収支予算（案）、⑥役員改選提案が議事として審議され、賛成多数により承認されました。

新役員は、高砂大学校同窓会規約および内規に基づき、令和6年度同窓会役員選考委員会により、111期から116期の6期の1組から3組の18クラスから計20人が選出されました。一部のクラスからは、複数人が選出されています。任期は2年間です。

1. 令和5年度事業報告

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

No.	内 容	実 施 日	会 場	参加者数
1	令和5年度総会	令和5年4月10日	彦三館	101名
2	第1回クラス会長会議	令和5年4月17日	彦三館	65名
3	第1回グループ代表者懇談会	令和5年4月24日	彦三館	52名
4	リーダー研修講演会	令和5年5月2日	彦三館	130名
5	60周年記念植樹	令和5年5月2日	彦三館	40名
6	第43回すこやか体育祭り	令和5年6月6日	総合体育館	478名
7	看護学校学生実習受け入れ	令和5年7月11日	彦三館	180名
8	高砂一座発表会	令和5年6月22日	金沢駅東もてなしドーム地下広場	172名
9	第41回作品発表会	令和5年8月1日～2日	彦三館	888名
10	創立60周年記念式典 行事	令和5年8月20日	石川県立音楽堂	970名
11	第2回クラス会長会議	令和5年9月5日	彦三館	63名
12	長寿の祝い	令和5年9月21日	彦三館	142名
13	第1回スマホ講座	令和5年9月～10月	彦三館	150名
14	共同募金活動への協力	令和5年10月1日～7日	金沢市内	80名
15	第45回生きがい演芸発表会	令和5年10月18日	金沢市文化ホール	1,100名
16	2023金沢マラソン応援	令和5年10月29日	金沢市内	任意
17	日帰り研修旅行	令和5年10月31日	長野・新潟・福井	188名
18	第2回スマホ講座	令和5年11月～12月	彦三館	48名
19	第3回クラス会長会議	令和5年12月5日	彦三館	67名
20	第2回グループ代表者懇談会	令和5年12月12日	彦三館	42名
21	第3回スマホ講座	令和5年10月3日～10月30日	彦三館	120名
22	第4回スマホ講座	令和5年12月5日～21日	彦三館	200名
23	第5回スマホ講座	令和6年2月～3月	彦三館	144名
24	フレイル予防講座	令和6年3月11日	彦三館	121名

2. 令和5年度 収支決算報告書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

収入の部

(単位: 円)

項 目	5年度決算 (A)	5年度予算 (B)	予算比増減 (A-B)	備 考
前期繰越金	1,433,289	1,433,289	0	
会 費	3,974,000	3,855,000	119,000	会費1,956名・入会金124名
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	481,000	350,000	131,000	同窓会だより、三大事業プログラムなど
茶会券収入	163,500	180,000	-16,500	
コピー機・印刷機使用料	354,488	300,000	54,488	コピー機コインラック使用料
特 別 会 費	1,860,000	1,100,000	760,000	バス研修旅行など
雑収入・預金利息	45,932	0	45,932	預金利息32円含む
60周年事業会計より戻入	90,865	0	90,865	
収 入 合 計	11,403,074	10,218,289	1,184,785	

支出の部

(単位:円)

項 目	5年度決算 (A)	5年度予算 (B)	予算比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	378,851	500,000	-121,149	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,080,552	1,060,000	20,552	
演芸発表会費	976,336	1,000,000	-23,664	
諸施設交流費	45,345	120,000	-74,655	
高齢者対策サロンみらい費	227,284	100,000	127,284	長寿祝会記念品ほか
研修交流費	1,876,974	1,200,000	676,974	バス研修旅行など
フレイル予防費コロナ対策事業	0	30,000	-30,000	
金沢マラソン沿道応援費	5,736	10,000	-4,264	
広報活動費	709,366	600,000	109,366	同窓会だより出版費等
同窓会PR費	0	100,000	-100,000	
印刷費	358,518	220,000	138,518	コピーカウント料
賃借費	687,720	650,000	37,720	コピー機リース料
会議費	140,487	100,000	40,487	クラス会長会議等運営費
需用費	278,903	300,000	-21,097	コピー用紙・封筒など
事務所費	389,900	150,000	239,900	新聞・インターネット・事務用PC買換えなど
通信費	371,528	100,000	271,528	郵便切手・記念誌郵送費用など
消耗品費	144,830	150,000	-5,170	事務用品など
小 計	7,672,330	6,390,000	1,282,330	
〔運営費〕				
人件費	1,796,962	1,800,000	-3,038	
役員研修費	97,170	100,000	-2,830	
交通費	289,000	300,000	-11,000	
慶弔費	20,000	10,000	10,000	
共済費	6,900	8,000	-1,100	
退任慰労金	175,000	50,000	125,000	役員15名退任
雑費	79,404	50,000	29,404	
小 計	2,464,436	2,318,000	146,436	
(その他預り金戻し)小計	0	0	0	
別途積立金小計	200,000	200,000	0	
支出合計	10,336,766	8,908,000	1,428,766	
次期繰越・予備費	1,066,308	1,310,289	-243,981	
支出合計	11,403,074	10,218,289	1,184,785	
〔会費前受金〕				
前受金6年度分 1,763名	3,526,000			
前受金6年度入会金 135名	67,500			
期末繰越総額	3,593,500			

高砂大学校同窓会創立70周年記念事業積立金

(単位:円)

年 度	積立金額	累 計 額	備 考
令 和 5 年 ~	200,000	200,000	
預 金 利 息	0	0	

3. 会計監査報告書

令和6年4月1日金沢市中央公民館彦三館において、令和5年度収支決算報告書に基づき会計監査を行いました。会計諸帳簿、書類とも適正で、かつ妥当に処理されており、正確であった事を報告します。

令和6年4月1日

高砂大学校同窓会 監事

花 富夫



下村 満子



4. 令和6年度事業計画

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

No.	内 容	実 施 日	会 場
1	令和6年度総会	4月10日(水)	彦三館大研修室
2	第1回クラス会長会議	4月22日(月)	彦三館大研修室
3	第1回グループ代表者懇談会	4月30日(火)	彦三館大研修室
4	リーダー研修講演会	5月2日(木)	彦三館大研修室
5	第44回すこやか体育祭り	6月4日(火)	金沢市総合体育館
6	高砂一座発表会	6月19日(水)	金沢駅東もてなしドーム地下イベント広場
7	ランチタイムオンステージ	毎月開催予定	彦三館1階ロビー
8	すこやか健康講座	7月(3回)、9月(3回)、 10月以降に4回の計10回を予定	彦三館視聴覚室
9	第42回作品発表会	8月1日(木)～2日(金)	彦三館大研修室
10	第2回クラス会長会議	9月3日(火)	彦三館大研修室
11	看護学生体験実習受け入れ	9月に1回、10月に2回を予定	彦三館
12	共同募金活動への協力	10月1日(火)～7日(月)	金沢市内
13	第46回生きがい演芸発表会	10月4日(金)	金沢市文化ホール
14	秋の日帰り研修旅行	10月23日(水)	新潟・長野・滋賀
15	2024金沢マラソン応援	10月27日(日)	金沢市内
16	第3回クラス会長会議	12月6日(金)	彦三館大研修室
17	第2回グループ代表者懇談会	12月10日(火)	彦三館大研修室
18	スマホ講座	未定	彦三館
19	新春のつどい	令和7年1月14日(火)	ホテル金沢

※期日は都合により変更になることがあります。予めご承知おき下さい。

令和6年度の同窓会行事は、令和5年度に実施した五大事業をはじめ秋の日帰り旅行、スマホ講座、フレイル予防講座などの同窓会行事を継続します。

新規事業として、すこやか健康講座とランチタイムオンステージを開催します。すこやか健康講座は金沢医療センターのご協力により、専門家の先生によるフレイル予防を深掘りした内容で開催します。ランチタイムオンステージは、演芸系グループにパフォーマンスを披露する機会を提供することで、さらに練習に熱が入り、活動の活性化をすると共に、癒しの空間や楽しい時間の共有ができます。

体育祭りでは、新たに応援賞を設け、さらなる活気と参加者の増加を図ります。

各イベント開催では、運営委員を含む準備委員会の打ち合わせにて、明確な役割や確実な作業分担を行い、スムーズな運営と参加者の増加を目指します。また、ポスター掲示やたかさご新聞掲載などで事前に開催の周知をしていきます。

グループ活動では、会員減少による解散防止やグループ内の困りごとの課題解決をめざすアンケートを配布し、情報共有を図り活動のさらなる活性化を目指します。

クラス会活動では、高砂大学校受講生にクラス会活動や同窓会活動の理解が必要なため、毎月発刊のたかさご新聞やホームページで周知していきます。多くの修了生が入会する環境づくりを目指します。

5. 令和6年度収支予算

 自 令和6年4月1日
 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位：円)

項 目	6年度予算 (A)	5年度決算 (B)	前期比増減 (A-B)	備 考
前期繰越金	1,066,308	1,433,289	-366,981	
会 費	3,670,000	3,974,000	-304,000	会 費3,600,000 (1,800名) 入会金 70,000 (140名)
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	350,000	481,000	-131,000	
茶会券収入	180,000	163,500	16,500	
コピー機・印刷機使用料	300,000	354,488	-54,488	
特別会費	1,800,000	1,860,000	-60,000	バスツアー・研修交流事業等の会費
雑収入・預金利息	35,000	45,932	-10,932	
60周年事業会計より戻入	0	90,865	-90,865	
収 入 合 計	10,401,308	11,403,074	-1,001,766	

支出の部

(単位：円)

項 目	6年度予算 (A)	5年度決算 (B)	前期比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	400,000	378,851	21,149	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,000,000	1,080,552	-80,552	
演芸発表会費	950,000	976,336	-26,336	
諸施設交流費	50,000	45,345	4,655	新春のつどい・赤い羽根・高砂一座等の経費
高齢者対策サロンみらい費	100,000	227,284	-127,284	スマホ・フレイル等の経費
研修交流事業費	1,850,000	1,876,974	-26,974	研修交流事業（バス研修旅行を含む）
フレイル予防費コロナ対策事業	10,000	0	10,000	講師料
金沢マラソン沿道応援費	10,000	5,736	4,264	
広報活動費	600,000	709,366	-109,366	同窓会だより・たかさご新聞の発行等
同窓会PR費	100,000	0	100,000	会員維持増強対策費として
印 刷 費	350,000	358,518	-8,518	
賃 借 費	700,000	687,720	12,280	コピー機リース料
会 議 費	100,000	140,487	-40,487	
需 用 費	300,000	278,903	21,097	コピー紙、封筒
事 務 所 費	150,000	389,900	-239,900	ケーブルネット・新聞購読料他
通 信 費	100,000	371,528	-271,528	電話・メール・郵送切手代
消 耗 品 費	150,000	144,830	5,170	事務用品
小 計	6,920,000	7,672,330	-752,330	
〔運営費〕				
人 件 費	1,800,000	1,796,962	3,038	
役員研修費	100,000	97,170	2,830	
交 通 費	300,000	289,000	11,000	
慶 弔 費	10,000	20,000	-10,000	
共 済 費	8,000	6,900	1,100	
退任慰労金	50,000	175,000	-125,000	
雑 費	50,000	79,404	-29,404	
小 計	2,318,000	2,464,436	-146,436	
(その他預り金戻し)小計	0	0		
別 途 積 立 金 小 計	200,000	200,000	0	
支 出 合 計	9,438,000	10,336,766	-898,766	
次 期 繰 越 ・ 予 備 費	963,308	1,066,308	-103,000	
支 出 合 計	10,401,308	11,403,074	-1,001,766	

高砂大学校同窓会役員名簿

 自 令和6年4月1日
 至 令和7年3月31日

役 職 ・ 担 当		期クラス	氏 名
相 談 役		114-1	田 中 清 之 (たなか きよゆき)
		106-2	安 田 誠 治 (やすだ せいじ)
		106-3	轟 健 正 (とどろき たけまさ)
		107-3	藤 堂 昭 雄 (とうどう あきお)
会 長		111-2	泉 屋 和 雄 (いずみや かずお)
事 務 局	副 会 長 事 務 局 長	111-1	高 澤 忠 雄 (たかざわ ただお)
	副 会 長 事 務 局 次 長	114-3	福 原 昌 恵 (ふくはら まさえ)
	理 事	115-3	久保田 恵 子 (くぼた けいこ)
福 祉 ・ 渉 外	副 会 長	112-2	木 村 昭 雄 (きむら あきお)
	理 事	115-1	矢 田 清 美 (やた きよみ)
体 育	副 会 長	113-2	瀧 本 知 子 (たきもと ともこ)
	理 事	116-3	白 崎 彰 (しらさき あきら)
	理 事	113-1	横 山 幸 子 (よこやま さちこ)
作 品 展 示	副 会 長	112-3	笹 尾 登 (ささお のぼる)
	理 事	111-1	藤 井 美智代 (ふじい みちよ)
	理 事	111-2	江 野 和 義 (えの かずよし)
演 芸 交 流	副 会 長	116-1	藤 農 照 一 (ふじの てるかず)
	理 事	112-1	下 村 満 子 (しもむら みちこ)
	理 事	114-1	藤 田 正 行 (ふじた まさゆき)
広 報	副 会 長	114-2	岡 田 修 一 (おかだ しゅういち)
	理 事	111-3	(兼)新 保 信 子 (しんぼ のぶこ)
会 計	会 計	113-3	斎 藤 き よ み (さいとう きよみ)
	副 会 計	116-2	山 岸 洋 子 (やまぎし ようこ)
監 事		111-3	新 保 信 子 (しんぼ のぶこ)
		115-2	寺 下 勇 一 (てらした ゆういち)
事 務 担 当			堀 川 佳 子 (ほりかわ よしこ)

(注) 太線内は役員会出席メンバー

高砂大学校同窓会規約

(組織と名称)

第1条 この会は金沢市教育委員会が開設する高砂大学校修了者（以下会員という）をもって組織し、高砂大学校同窓会という。

(事務所)

第2条 この会の事務所は金沢市中央公民館彦三館（金沢市彦三町1丁目15-5）内におく。

(目的)

第3条 この会は会員相互の親睦と健康増進をはかるとともに社会の進展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 会員の親睦を目的とする行事
2. 会員の教養と健康増進に関する行事
3. その他目的達成に必要な事項

(役員)

第5条 この会に次の役員をおく。

- | | |
|----------|---------------|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 事務局 長 | 1 名（副会長を兼務する） |
| 3. 副 会 長 | 若干名 |
| 4. 事務局次長 | 1 名 |
| 5. 理 事 | 若干名 |
| 6. 会 計 | 1 名 |
| 7. 副 会 計 | 1 名 |
| 8. 監 事 | 2 名 |

(役員を選出)

第6条 新役員の候補者は、別途内規(4)で定める選考委員会で選出し、役員会に諮った上、総会において選出する。

(役員の任務)

第7条 役員は次の職務を執行する。

1. 会長はこの会を代表し、会務全般を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を事務局長（副会長兼務）が代行する。
3. 事務局次長は事務局長の指示に従い職務を執行する。
4. 理事は会長の指示に従い職務を執行する。
5. 会計係は会計業務を管轄する。
6. 副会計係は会計係の指示に従い、会計事務を処理する。
7. 監事は決算書の内容及びその付随業務を監査し、その結果を総会に報告する。

(役員の任期)

第8条 1. 役員の任期は原則として1期2ヶ年とし、再任は妨げない。但し、役員は選出時に満85歳を越えないものとする。
2. 補充による役員の任期は前任者の残任期間とする。また、任期満了後であっても後任者が就任するまではその職務を委嘱執行する。

(名誉顧問、顧問、相談役)

第9条 この会に名誉顧問、顧問、相談役を置くことができる。名誉顧問、顧問、相談役は会長が役員会に諮って委嘱し、その期間は委嘱した会長の就任期間とする。なお、役員会には名誉顧問、顧問、相談役の出席を求めることができる。

(機関)

第10条 この会の会議は、総会、各期（組）会長会（以下各期クラス会長会という）、役員会、専門委員会とする。

(総会)

第11条 総会はこの会の最高の意思決定機関であり、毎年4月に定例総会を開催する。

1. 総会は、各期クラス会から総会ごとに選出された代議員をもって構成する
2. 代議員の数は、各期クラス会ごとに会員25名までは1名、50名までは2名、75名までは3名、100名までは4名、101名以上は5名とする。
3. 総会の議長は代議員の中から選出する。
4. 総会は規約の改廃、前年度の事業報告と決算の承認、新年度の事業計画と予算の決定、役員の選出

とする。

5. 会長が必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。

(各期会長会議)

第12条 1. 各期会長会議は総会に次ぐ意思決定機関であり、各期クラス会長並びに役員で構成され、会長が招集して開催される。但し、年2回以上開催しなければならない。

2. 各期クラス会長は自己の所属するクラス会の意見の反映、各機関で議決された事項の周知徹底をはかり同窓会活動の円滑な運営につとめる。

(役員会)

第13条 1. 役員会はこの会の常時執行機関で、会長が必要と認めたときに開催され、総会並びに各期会長会議の議決に従って業務を執行する。

2. 役員会は総会での議決事項が不測の事態により緊急に変更、延期または中止の必要が生じた場合、臨時総会または各期会長会議を開催する時間的余裕がないときは、アンケート方式等の緊急措置をとることができる。

(専門委員会)

第14条 1. 同窓会の大きな行事の円滑な遂行を図るために、それぞれの企画委員会を設けることとし、同窓会役員のそれぞれの正・副担当者及びクラス会員の協力により運営する。

2. 役員会において緊急または特別な対策をたてるために必要と認めたときは、専門委員会を会長が招集する。

(グループの会)

第15条 会員は自主的な運営によるグループの会を組織し、生涯学習、生きがい創り、健康づくり、ボランティア活動などを推進する。

(成立と決議)

第16条 1. 第10条に定める機関の会議は、構成員の過半数の出席で成立する。

2. この会のすべての議事は、出席構成員の過半数以上の賛同で決する。賛否同数のときは議長が決するところによる。

(会員の資格)

第17条 1. 会員は高砂大学校修了に加えて、各期クラス会ならびに同窓会に加入（いずれも会費支払）することとて同窓会員として彦三館等の利用が可能となり、かつ高砂グループ会加入の資格を得るものとする。

2. 会員には会員証を交付する。

(会計)

第18条 この会の会計は入会金、会費、寄付金をもって運営するものとし、入会金は500円、会費は2,000円とする。

(会計年度)

第19条 会計の期間は毎年4月に始まり翌年3月31日に終わる。

付 則 1. 本会の規約実施に必要な付則は総会の承認を得て別紙の通り定める。

2. この規約は昭和39年5月12日より施行する。

昭和57年4月1日一部改定

昭和59年4月1日一部改定

昭和60年4月11日校舎を西町へ移転のため改訂

平成3年4月8日一部改定

平成5年5月12日一部改定

平成6年4月8日一部改定

平成7年4月7日一部改定

平成8年4月8日一部改定

平成13年4月13日一部改定（彦三館へ移転の為第2条を改訂）

平成23年4月6日一部改定（第5条を一部改定、第17条を追加改定）

平成26年4月7日一部改定（附則1を追加改定）

平成28年4月5日一部改定（第5条、第6条、第7条、第8条、第9条、第14条を一部改定）

平成29年4月5日一部改定（第17条に第2項を追加改定、第10条、第18条を一部改定）

令和4年4月4日一部改定（第11条を定例総会と定義改定し第5項を追加改定、第13条に第2項を追加改定、第18条の会費改定その他、第2条、第7条第5項及び第6項、第7項、第8条第1項及び第2項、第12条第1項及び第2項、第13条第1項、16条第1項をそれぞれ一部改定）

(別紙内規)

(1) 慶・弔意について

第一条 高砂大学校同窓会（以下同窓会という）会員の内、現職である同窓会役員（同窓会規約第5条による）、同窓会顧問、相談役（同窓会規約第9条による）、同窓会各期（組）会長、高砂自主グループ代表者等の死亡者に対する弔意、並びに結婚の祝い等についてはこの覚書の定めるところによる。

第二条 第一条に該当する各本人が死亡した時は、香典として一万円又は之に相当する生花、供物を贈ると共に弔電を捧げる。

第三条 第一条に該当する各本人が結婚した時は、祝い金として一万円又は之に相当する祝品を贈ると共に祝電を贈る。

第四条 本規定にない特別な事態が生じた時は役員会にて協議するものとする。

第五条 本規定の適用を受けた第一条に該当する各本人及びその家族は一切の返礼を行わないものとする。

附 則 本覚書は平成6年8月1日から施行する。

(2) 高砂大学校同窓会退任役員について

役員（会長以下11名）（その時点の役員数により読替える）が退任する場合は任期1年について5,000円の記念品を贈る（ガクをつける）。

市長賞が適当と認められるものについては市長賞（感謝状）の贈呈方を要請する。

(3) 百寿（上寿）の祝い金贈呈について

満100歳に到達した会員に祝い金を贈呈する。祝金は2万円とする。

同窓会総会又は各期クラス会長会議の席上で該当者のご出席を得てご披露し贈呈する。

祝金の贈呈時期は満99歳から100歳の期間とする。

該当者は、在籍と年齢のみではなく高砂大学校同窓会各期クラス又は高砂グループで会員として活動をしている人とする。

(4) 同窓会の役員の選考委員会について

① 選考委員会は、会長が招集し新会長候補者及び新役員候補者を選考する。

② 平成28年度の役員選考委員会の委員の選任は次による。

103期、104期、105期、106期、107期、108期の各組長により構成し、以降改選期に2期ずつ繰り上がるものとする。

（例）平成30年度は、105期から110期とする。

③ 新会長の選出は、第8条に基づき本人から申し出あるときは候補者を尊重し、同窓会の事業の運営についての構造（取組目標）を示すものとする。

④ 同窓会の新役員候補者については、選考委員の属する各期各組から1名を各期各組の会長が責任をもって選出する。

会長については、期にとらわれず適任者を候補者として選出する。

⑤ 同窓会の役員会は選考委員会の決定を尊重するものとする。

⑥ 同窓会の役員に欠員が生じた場合は、会長は適宜選考委員会を招集し選考する。

(5) グループ講師に対する感謝状の贈呈について

永年にわたり、グループの講師として功績のあった方に会長から感謝状を贈呈する。

参 考

1. 平成26年4月7日(1)項から(3)項を会則付則へ編入（「覚書」や「期クラス会長会議承認事項」として現存・運用を規約の付則として編入）

2. 平成26年4月7日(4)項を会則付則に制定

3. 平成28年4月5日一部改定（本規程を「別紙内規」と改定、(4)項を全面改定）

4. 平成29年4月5日(5)項を追加改定

5. 令和3年4月1日(4)の④項を一部改定

開会式



選手宣誓



6/4火
金沢市総合体育館

第44回 すこやか体育まつり

入場受付



ラジオ体操



パイプにくるりん
GOサイン



閉会式後の記念撮影



太極拳の演舞





6/19水

金沢駅東もてなしドーム
地下イベント広場

高砂一座

懐メロクラブ

琴路会

ひびき会

オカリナクラブ

ひまわり会

活動報告

同窓会活動報告

リーダー研修講演会・防災
出前講座「安心安全のため、
災害への備えについて」

副会長・事務局次長

一一四期三組 福原 昌恵

本年のリーダー研修会は表
記のテーマで金沢市危機管理
課・寺分康二氏並びに中川翔
太氏により、彦三館三階大研
修室にて、五月二日(木)十
三時三十分より実施されまし
た。

講師寺分氏は入庁八年、地
震・洪水・土砂を専門分野と
し、ソフトボール・筋トレを
得意とする若手肉体派、カエ
ル、ヤモリを飼育する(自己
紹介)青年によるお話です。

1. 災害の種類から学びます。
自然現象が原因となって起
きる自然災害、人間の不注
意や過失および管理体制の
不備から起きる人為災害他
紛争・戦争による災害な
ど、分かりやすく説き起こ
されていきました。続いて
2. どのように災害から身を



守るか？まずは

①自助。自分の命は自分で
守ることが重要。続いて

②共助とは地域による助け
合いです。更には

③公助。公助は、市役所、
自衛隊等により備蓄品、
仮設住宅などが用意され
ます。

3. 実際の映像による豪雨の

紹介。令和二年七月の熊本
豪雨、令和三年八月の九
州、広島島の豪雨の動画が紹
介されました。この動画の
ような自然の脅威を目の当
たりにすれば、一刻も早く
遠ざかる必要を感じるよう
になります。そして更に
4. 「自助」の中身を詳しく
考えていきます。

①あなたの家は大丈夫か？

長土堀地区のハザード
マップに当てはめて見る
0.5mでは膝あたりま
で来るので自分の家の二
階に垂直避難できる

0.5~3.0mは場所により家
の一階の軒下まで浸かる
ので避難所へ行く。足が
遅いなら速やかに出かけ
る必要がある点を指摘。

②住んでいる所からの避難
行動で大切な点。浸水で
見えが変化する。金沢市
の震度分布予測、液状化
危険度予測図からすると
栗崎が高い。

③避難する時の持ち物？非
常持出袋に用意する物
は？

貴重品、非常食品、飲料
水、応急医薬品、懐中電
灯、携帯ラジオ、衣類・
タオルその他。個人専用
として考えればクスリ・
メガネ・補聴器。感染症
対策とすればマスク・体
温計・消毒薬。夏ならタ
オル多めに等指摘。

5. 防災のまとめ として重
要なことは

①知ること…大雨・地震の
際家や職場の危険性を知
る、避難のタイミングを

知る、雨量等情報収集す
る、災害の特徴(大雨か
地震か津波か)

②考えること…事前にでき
る事を考える(避難場所
・経路は?) 袋に何を?
災害時にできる事?(立
ち退き? 垂直避難か? ど
ちら?)

質疑応答で、洪水マップは
改訂中であり全戸配布予定と
中川氏より言及。

最後に分かりやすく丁寧な
内容で、講義をして頂いた講
師に感謝の盛大な拍手を送
り、終了しました。

第四十四回すこやか体 育まつり開催報告

実行委員長

一一三期二組 瀧本 知子

当日は、七時三〇分運営委
員の集合から準備を開始しま
した。開会式では、開会宣
言、国歌斉唱、校歌斉唱、会
長挨拶、金沢副市長挨拶、来
賓紹介と続きました。次に大
会実行副委員長から注意事項
等や今回から追加のクラス応
援賞の説明がありました。

一一七期各組のクラス会長
の選手宣誓があり、「相手を



思いやり、怪我無く、楽し
く」と皆さんの思いを元氣よ
く伝えてくれました。引き続
き、ラジオ体操となり、開会
式が終了しました。

一種目「パイプにくるり
んGOサイン」は障害者等向
けのラダーゲッターを参考に

しました。最初はゆつくりとゲームを楽しんでいて、このペースで進行をと思っておりました。二種目は、クラス対抗「ゴールキックはテクニシャン」はサッカーボールを使つてゲームをしたいと思い、ゴールキックを取り入れ、サッカーの醍醐味を味わつてもらえたでしょうか。

昼休みタイムに悠々健康クラブ、フラダンス、太極拳が演技を行いました。各クラブの皆さんお疲れ様でした。

予定通りに、競技を再開しました。午後の競技は当日ゲーム申し込み人数にて出場者のコース数、コースごとの人数を決めます、これは招集係に一任となります。三種目「力二さんと力二さんが玉運び」内容は二人でビーチボールを背中に挟んで歩いてゴールを目指すゲームです。怪我をしないように走らないことがルールでしたが、周知不足がありました。四種目目「天使の輪を投げちゃおう」単純に輪投げですが、天使の輪なので輪を頭に乗せることがルールなのに違反行為が目立ち、説明不足がありました。整理体操の百万石音頭では、中心の近くに円を描いて

頂き、踊り、楽しんでもらいました。

応援賞の表彰式では、クラスの名前が呼ばれると歓声が上がリ、盛り上がりました。大会実行副委員長の閉会の言葉で終了となりました。

最後に、運営委員の皆さん再々の打ち合わせや説明会の参加、当日早朝とお疲れ様でした。今回を振り返り、来年度はさらにバージョンアップした体育まつりに進化させたいと思つていきます。

私たちは元気で長生きを目標とし、お互い無理しないで(クラブ活動を頑張りながら)皆さんと協力して、それぞれの役割を切りましょう。これからも、三大事業のイベントに御協力、宜しく願います。

第二回高砂一座発表会の開催報告

高砂一座事務局長

一六期一組 藤農 照一

令和六年六月十九日(水)
十時〜十二時に金沢駅東地下もてなしドームで「第二回高砂一座発表会」を開催しました。高砂大学校同窓会に属し



ている六十グループのうち、演芸関係の十六サークルが高砂一座を構成し、今回は、九サークルが出演しました。

高砂大学校同窓会は、生きがい演芸発表会以外に練習成果を発表する場を提供するために、企画段階から準備を進め、参加サークルの募集や出演順の決定やプログラム作成等を担当してきました。

今回は、二回目の開催で、よりスムーズな運営を目指すために事前打合せ等を実施し、万全の準備を進めてきました。さらに観客との一体感を演出するために、「客席巻き込み型」を意識し、客席と一緒に唱和や手拍子等のパワーアップした内容を目指し

ました。会場の音響も良く整備され、効率的に進行できました。

各サークルの出演者たちは、この発表会での披露を目標に掲げ、持ち味を活かし、真剣に熱い練習を重ねてきました。

歌や演奏や踊り等は素晴らしく、期待以上のパフォーマンスに客席の方々は、大変満足していました。最後には、終わりを惜しむ声が多く聞かれ、出演者全員、やりきった達成感を味わいました。

今回も大盛況で、出演者やスタッフの努力に感謝します。今回の成功を起点にさらに同窓会活動の活性化をめざします。

サークル活動紹介

オカリナの交流を通して心が軽く

高砂オカリナクラブ 会長

一〇二期三組 木下 幸子

何気ないやり取りでもいい。人と人が交流する中で、心が軽くなり、健康になる―これを精神医学の分野では、「人薬(ひとぐすり)」と

言うらしいです。

高砂オカリナクラブはオカリナの技術の修得だけでなく、仲間つくりと言おうか、明るく楽しい時間を過ごすことを目指して、毎月第二と第四の火曜日十三時三十分〜十五時の間、有松理恵先生のご指導の下、例会を持っております。発会して六才の誕生を迎え、会員数も二十四名となりました。四月から六月の計六回は十三時三十分から三十分間、新人教育があります。指の使い方、オカリナの空気の入れ



方、半音の指の使い方などの、先輩に追い付け追い越せの新人だけの学びの時間です。

令和元年にメンバーの一人が「とんがり帽子」のメロディから「私たちの歌」を作り、この歌を合唱して例会が始まります。

「お日さまサンサンふりそそぎ オカリナの音色高らかに 大空いっぱい広がって 風に吹かれて散歩する みんなの靴音調子よく 明るい仲間のオカリナクラブ」。歌いながら「あく今日も来てよかった」と思うのです。

基本練習が始まって様々なメロディを奏でていくうちに、自分が吹いた音を自分の耳が最初に聞く喜びを感じ、「β-エンドルフィンと幸せホルモン・セロトニン」が身体中からあふれ出て、「幸福寿命が延びる」実感を抱くことがあります。

人生の時間を、興味のあることや好きなことを気の合った他人と少しづつ共有することができたなら、それは大きな幸福であり成功なのだと思います。好きなことがある幸せ、好きなことを共にできる仲間が近くにいる、これ以上の幸福はありません。



オカリナクラブ例会の何気ないやり取りをする中で、心が軽くなり健康になるという「人菜（ひとくすり）」に感謝し、高砂オカリナクラブを通して結ばれた縁（えにし）に二重に感謝をしながら、今日も例会を終えました。

私の地震体験から得たこと
高砂ダンス教室 会長
一一二期三組 橋本 啓介

震度7の能登半島地震から五か月が経ちますが、完全復旧にはまだ遠い状況の中で、被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

私は転勤族で、四十年弱の

間に北海道から九州まで十か所の勤務経験がありますが、その間の地震体験から思い出したことをお話しします。

入社後五か所目の仙台工場勤務時、四十六年前ですが、宮城県沖地震の発生で仙台は震度5（当時は5強は無い）でしたが、四階建ての工場棟はX印の亀裂が各階に走り、一か月の操業停止、一年かけての四階部分の撤去工事となりました。住まいのほうは、十七時十五分の地震発生のため、無人でしたが、零時過ぎに帰宅した時は、築三十年の木造住宅が内部で土壁の40%が崩落しテレビ、ステレオ、冷蔵庫等家財道具は壁上に埋まっていました。当日は寝袋を持って工場に戻り工場のジュータンでの仮眠でした。（社宅だったため転居だけでした）

その地震での全体での人的被害は、建物内での被害は0で、ブロック塀の倒壊・下敷きにより二十九人の死者が発生し、以後五段以上のブロック塀は鉄筋補強が義務付けられています。（数年前に学校のプールのブロック擁壁が倒壊して被害者が出たニュースがありました。）

もう一つは、山手の分譲住宅で斜面を掘削した地盤に建てた住宅については問題無かったのですが、掘削で出た土壌で地盤を上盛りした土地では倒壊等建物被害が発生していました。

最後に二十九年前の阪神淡路大震災の時には、宮崎に単身赴任していて、地震発生時は金沢に帰宅していました。翌日伊丹空港から宮崎空港へ復帰する際、飛行機が神戸の海岸線を飛行したので、神戸市内を眼下に見ましたが、その時は市内に炎は見えませんでした。宮崎の社宅に到着した後、テレビでは大震災が放映されていました。

一月の寒い時期での停電は市民の精神面での安定のため通電の判断がされたものと思います。地震後の通電火災最終的に二十五年前に金沢に住まいを構えることに決断し、現在地に居住していますが住宅建設には、北海道から九州までの転勤でのいろいろな経験を生かすことができたかと思っています。



手作りの愛おしさと達成感

高砂ものづくり会

一一五期三組 久保田恵子

私達「高砂ものづくり会」は、一一五期三組のメンバーを中心に、二年前に発足した新しいグループです。

活動は月に一度、水曜日に開催しています。

何を「ものづくり」するかと言いますと…多岐にわたります。

水引を使ってオーナメントやアクセサリーを作ったり、つまみ細工や押絵でストラップを作ったりなど手芸的なものは勿論ですが、時にはフラワーアレンジメント、またある時は和菓子作り体験に向くこともあります。

変わったところでは、昨年「ねこクリップ」を作りました。これは大きい洗濯ばさみに、ネコをかたどった布を被せ、中に綿を詰めますと…愛らしいネコのカーテンクリップの出来上がりです。

十二月には、トントウを作りました。トントウはフィンランドの妖精で、木の丸太を斜めにカットした部分に、妖精の顔をペイントしたものです。



このように「高砂ものづくり会」は、毎月一回いろんな風変わりなもの？を手作りし、楽しむグループです。時には思い通りに作れない場合もありますが、出来上がった作品は二つと同じものがない唯一無二のもので、完成した達成感と、手作りした愛おしさがあります。

何を作るのか、ネタ探しに苦労するときもありますが、「今月は何を企画してくれるのか、楽しみ！」の声に推され、今後もしろいろ趣向を凝らした「ものづくり」を楽しみたいと思います。

振り返れば十年

高砂歩の歩のクラブ 副会長

一〇四期三組 橋田 富子

高砂歩の歩のクラブ創立以来、今年十年の節目を迎えることになりました。振り返ってみますとこの会のスタートは平成二十七年四月に初々しくデビューしました。その時は前金沢市長山野之義さんや各テレビ局、新聞社などの報道関係の方々が出席して頂く中で私も一会員として参加しておりました。今思えば我が事ながら長きに渡って良く活動が続けられたものと思つて感謝しております。十年間いろいろ良かったこと、苦労したことこの思い出は多々ありましたが、私は最初から「ほのぼのコース」(ゆつくりペーシのチーム)のリーダー、準備体操の指導、皆勤賞に関わるスタンプの捺印担当を楽し



みながら行い今日に至っています。

これらが出来たのも役員や会員の皆さんの協力のお陰と感謝しています。現在の会員数は百六十名、例会には多い時は会員数の半数に近い八十名の出席があります。それを踏まえて、役員会では、年間行事計画を作成し、毎月の例会に備えコースや安全を考慮し検討を重ねています。高砂歩の歩のクラブは第一木曜日に役員でのコースの下見、第二木曜日は例会、年三回一日をかけての少し遠方へ出かける日帰りウォーキングに出かけています。年に一回大きな行事である一泊二日のツー

デイウォークもあり多くの参

加を得て会員相互の親睦を深め和気あいあい本当に楽しいクラブになっていきます。

十年間に三人の会長にも巡り合うことが出来ました。現在も会員の皆さんがより楽しく参加できるよう役員一同で力を合わせて例会などの行事の計画・実施に努めています。多くの心温かい人達に巡り合い十周年を迎えられたことを一緒に祝えることに感謝しています。これまでこの会を築き上げられた多くの会員や役員が築かれた会を更により良いものにし次代の方達にバトンを渡したいと思ひます。今後とも高砂歩の歩のクラブへの温かいご支援をお願いします。

生きがい会の現状と今後のあり方

OB生きがい会 副会長

一〇六期三組 轟 健正

当会は、一昨年五十周年の節目を迎え、川西幸夫会長のもと会員二百九十名が、日々生きがいを持って過ごせるよう活動しています。

「学習と旅行」

事業は、学習会と旅行会に

大別されます。学習会では、毎月第二土曜日に、外部講師から、健康、介護、相続その他、幅広く会員の関心事に対するレクチャーを受けています。特に、ピアノ弾き語りの角谷晋平先生のセラピーコンサートや元アナウンサーの竹内泰子先生の講話は好評です。毎年多くの会員が参加しています。旅行会は、会員の希望を参考にしながら、日帰り旅行や一泊旅行を行っています。「アンケートとヒアリング」

楽しく活動している当会ですが、ここ数年、会員の減少傾向と高齢化が如実になつており、昨今の価値観の変化と多様化を把握するため四月の学習会へアンケートを行いました。回答者は、女性が86%。男女の平均年齢が八十歳。八十歳代55%・七十歳代32%。高齢の女性中心が如実に現れました。感想は、『大変良かった』が74%と圧倒的で、『イマイチ』『悪かった』は皆無でしたが、これに満足せず、不参加層に如何に魅力ある提案をするか、検討を重ねています。

旅行については、本部をはじめとした諸企画が次々催される中、如何に差別化を図る



か、独自性を出すに取り組んでいます。

「今後の目指す方向」

これまでの「生きがい」という漠然とした総花的企画では、新規会員を満足させることは出来ず、既存会員についてもマンネリ化による参加者減少、退会予備軍となることが懸念されます。

今こそ、内在する課題を掘し、大学院OB会のはしりとしての原点に返り、他の三OB会も念頭に置きながら、例えば、ピンポイント催事、パネルディスカッション等、柔軟な発想と大胆な行動で、新視点の生きがいづくりを志向する時と考えます。

人間は植物の「寄生虫」とするならば

OB花樹会 会長

一一二期二組 渡辺 修身

動物が生きるために必要な酸素や食料も、地球上で自給自足しているの、供給元はすべて植物である。だから植物は、人間は植物に群がる地球最大の「寄生虫」と思っているに違いない。神津善行著「植物と話がしたい」の一節から抜粋しました。

「寄生虫」としては、命の恩人である植物に想いを致し、もつと深く知ることではないか。食料としての野菜、果実の類いは、店頭に行けばいくらでも手に入るが、少量でもいいから自分の手で育て、眺め、食してみたいという気持ちの持ち主が集まり、



勉強しております。

四季折々の花からはじまり、夏、秋の野菜作り、時には果樹の育て方までを、石川花の会の会員の方を中心に、その道の達人から、栽培のコツを伝授しております。

時には、花壇に咲き乱れる花を求め、バスの旅あり、花鉢に幾種類もの草花を植え込む「寄せ植え」の実技もあります。

講師の方々がこぞっておっしゃるのは、「皆さんは受講した講義の内容は多分、すぐわすれるでしょう、しかし、自分で育てていて悩んでいること、疑問に感じていることでどんな小さなことでも質問して受けた答えは、いつまで

も忘れないでしょう。どんな質問して下さい。」その通りです。どんどん質問して、自分の力に変えませんか。

講義は、原則毎月第三土曜日、十時から十一時三十分。彦三館三階大研修室。

将来を見据えた同窓会の運営に向けて

同窓会相談役

一〇六期三組

会長 轟 健正

昨年度は、同窓会創立六十周年の節目を迎え、前会長のもと多々事業が展開され、内外に存在感を示した記念すべき年であった。

迎えた今年度は、四月の総会において、新役員が決定し、泉屋同窓会新会長のもと、新たなスタートが切られた。併せて、会長より相談役の委嘱を受け、これで歴代三会長のもとで相談役を勤めることとなった。

今年度は、次の七十周年に向け、長年の懸案である会員減少に歯止めをかけ、昨今の急速な社会構造及び意識変化に対応する重要な年と考える。他の三相談役と共に、常に新

しい情報を取集し、大局的視野を持ち、同窓会の適切な運営と発展に向けて、尽力したい。【会員のニーズ把握と

柔軟な対応】

将来を見据えた同窓会のあり方を模索する時、新時代に即した事業の見直し、全体の魅力アップが当面の推進事項と考える。個人的にも、入会十年を超えた最近では、微妙な世代間の相違を感じることがある。まず、同窓会の変化と現状を把握する一環として、本部より会員に、ヒアリングやアンケートを実施することにも一考と思う。クラスやグループの自主性を重んじつつも、違った角度からの課題発掘や解決のヒントになると考える。

ちなみに、先月、所属する「高砂大学院OB生きがい会」で、学習会に対する意見聴取をしたところ、予想外の反応も出て、内在する課題が掌握出来た。六十代から九十代まで、幅広い年齢層を有する同窓会において、全体を対象にした企画と、対象を絞った企画を使い分け、総花的でない柔軟な対応による事業展開の一層の強化をはかることが必要な時と考える。

同窓会からのお知らせ

高砂大学校同窓会の会員証について

会員証のポイント制の実施について

5 大 事 業 【①体育まつり ②作品発表会
③演芸発表会 ④赤い羽根共同募金活動 ⑤
金沢マラソン応援参加】と全同窓会員対象の
行事に参加された会員の皆様には、会員証の
裏面にポイントを押印いたします。4 ポイン
ト以上は記念品（クオカード）の贈呈があり
ます。これは、より多くの会員の皆様が行事に参加し楽しんでいただくための取
組みです。積極的に行事に参加をお願いいたします。



会員証を紛失した場合の対応について

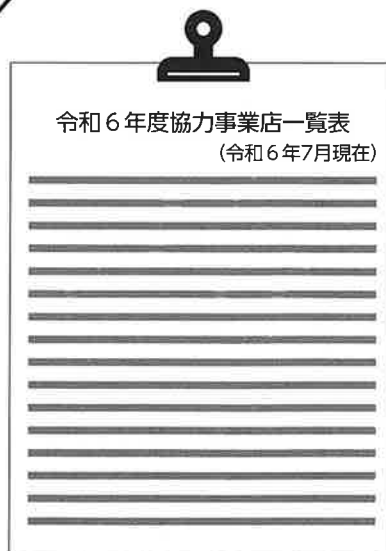
再発行するには、会員証紛失届を本人及びクラス会長の連名で手数料100円を添えて提出していただきます。以前にポイントはあったとしても無効となります。

協力事業店のサービス内容について

本年度も役員が協力事業店102店舗に対して、サービス内容の確認と引続き協力店の参加の依頼のために訪問しました。

結果として協力事業店は110店舗になりました。「令和6年度協力事業店一覧表」は会員全員に配布されます。利用については会員証を提示することでサービスを受けることができます。ぜひ、利用していただきますようお願いいたします。

尚、あたらしく協力事業店を募集しております。
会員の皆様で情報がありましたら事務局までお寄せください。



詩歌

* * 高砂沙羅の花句会 * *

青楓深山の鐘の透き通り

遠くまで蕊をとばして葉桜に

思ひ出の高尾の山も花も葉に

風通ふ笑塚や花は葉に

葉桜のいのち漲る崖に立ち

葉桜や昼の陽光溢れけり

ジェット雲初夏の空真つ二つ

写経後のクリームソーダ寺カフェ

講師

坂下信子

渡辺修身

中野尚志

橘野澄江

中村成一

唐木茂雄

河村裕

赤井景子

つわ
高砂石落句会

地震に泣く親子の門出入学す

風に添いゆったり泳げ鯉幟

鉄線花木戸は当分閉じたまま

親と子のよろこび満ちる入学す

入学式大きな夢を胸に秘め

カラフルなランドセル背負い一年生

大きめの袖口折られ入学児

ふる里の陽炎の丘吾が駈けし

雨あがり競う濃淡てっせん花

庭隅に紫紺鮮やか鉄線花

生け垣を宿り遠近鉄線花

洪滞に陽炎燃ゆや信号機

原篠義景

表和子

上島ミイ

小島悦子

杉江友江

鈴木雅夫

高松素子

中野吉隆

西川眞素美

広瀬照子

松田翠風

山ノ内敏隆

高砂雪椿句会

混沌の世をらくらく鯨かな

講師 南邦夫

ひっそりと垂れ下がったり富士の花

酒井高三

デパ食堂窓に広がる深緑

宮本義房

風強し水の片寄る植田かな

宮本順治

火は風を風は火を呼ぶ野焼かな

山本悦子

わいわいと茄子のしぎ焼き盛り上がる

古田静子

梅雨寒や上着重ねてモーニング

幅崎陽子



高砂さんご句会

晩年と言うせつなさに赤き薔薇

田中 八重子

電車やバス乗物にのればすぐに席を探す、テレビの音量がたかいた家族にうとまれ、日常数々の失敗それでも人生は楽しい仲間や友人に恵まれ何よりの財産と思っている。

蕊若葉八重桜も映ゆ朝日受け

田村 姿婦子

蕊と若葉が艶や艶やと光る両道路脇の眩しく、見えその間に八重桜の幾重の花、粒揃いに見えて、濃く薄く、やさしく包む花の精霊に感動し、作句しました。

せせらぎにみをまかせ散る山桜

前 明子

野鳥園を散策していて、途中静かな谷合で見た様子です。人生をオーバールアップして考えさせられた一時でした。

珠洲焼の壺や朱床に能登つつじ

由 水 紀 子

珠洲焼の作家様知人が焼上げた大きな壺を大事に宝物にしています。今だからこそ（能登半島地震後）知人を感じ、壺に声掛け毎日美しい花を生けています。今真赤な能登キリシマつつじ満開を生けて応援します。

箆の中小さき齒形の青りんご

久 保 紀 代

お見舞いに友人宅へ。回復も順調な友とリビングでお茶。箆に配色よく果物があり、中に齒形の少し残る青りんごが。友が「孫の所業」と言い二人で笑ってしまいました。

振り向けば夕虹かかる浅野川

篠 原 ひろみ

たまたま通りかかった橋の上から、浅野川にきれいな丸い虹が見えて、絵の様に美しい金沢の景色でした。

倒れたる墓の横には八重葎

南 依 子

今年一月一日の地震で倒れたお墓にぼうぼうと茂り合う雑草がある様子を詠みました。

高砂OB短歌会詠草

わたくしの亡母はどうしてゐるだらうたとへば椿になって咲かぬか

講師 島 田 鎮 子

春なれば珠洲焼の壺にたつぷりと「桜伐る馬鹿」といわれようとも

松 波 宏 子

ついにいでしホームランに沸くこの試合ドジャース十七番はここにあり

國 枝 明 美

とぐろ巻くケースの中のゆり根ひとつ生きているよと三月なかば

福 田 美代子

雪融けの水滔々と浅野川の瀬音は高き三月なかば

鍋 島 千佳子

子らが歌う「やりきるしかないさ」に涙ぐむ輪島朝市に働く女は

吉 村 輝 子

「此处に居る」車中泊する人と犬崩れし家の脇の草原

橋 本 信 夫

土筆の子一面つつん伸びてゆく吾子らが摘みき春の風吹く

中 富 重 子

花言葉は耐え忍ぶという隠れ蓑生け花にしていきいき生きむ

蘆 原 洋 子

春一番季節に一石投ずるごとと河津桜の束ねる岸辺

有 川 明 美

令和6年度 新入会員名簿

男34名 女93名 計127名

第117期1組

男 13名 女 35名 計 48名

氏 名	性別	役職等
岩 城 真知子	女	
喜 多 勝 代	女	
三 宮 敏	男	
前 田 富 子	女	
桔 川 時 子	女	
宗 綱 彰 子	女	
村 上 恭 子	女	副会長
吉 田 勉	男	
阿 岸 英 一	男	
浅 井 春 美	女	
今 井 明 美	女	
瀬 戸 静 代	女	
高 崎 昭 代	女	
田 中 利 男	男	会 長
前 外喜子	女	
山 岸 好 美	女	
高 田 由美子	女	
小 野 雅 子	女	
清 水 千鶴子	女	
清 水 由紀子	女	
野 村 孝 弘	男	監 査
平 松 栄美子	女	
藤 平 智 子	女	
矢 野 詠 子	女	
石 黒 良 子	女	
伊 林 啓 子	女	
伊 林 茂	男	
坂 尾 進	男	
新 家 雅 彦	男	副会長
田 中 美代子	女	
谷 井 澄 子	女	

氏 名	性別	役職等
橋 谷 清	男	
山 本 幸 子	女	
渡 辺 美智子	女	
高 木 智恵子	女	
竹 本 節 子	女	
谷 村 和 彦	男	
寺 島 満	男	
深 谷 春 江	女	
太 田 美 雪	女	
岡 田 ほなみ	女	
沖 田 澄 枝	女	
源 田 忠 男	男	
新 保 雅 美	女	
平 良 陽 子	女	
中 村 文 子	女	
林 健 一	男	
森 本 千鶴子	女	監 査

第117期2組

男 11名 女 33名 計 44名

氏 名	性別	役職等
北 村 久 美	女	
木 村 喜世美	女	
小 塚 雄 吉	男	
小 林 美智子	女	
佃 輝 子	女	
宮 村 恵 子	女	
宮 本 厚 子	女	
山 本 憲 一	男	会 長
重 野 悠紀子	女	
島 村 美和子	女	
高 瀬 鈴 子	女	
高 瀬 武 志	男	会 計
高 田 満 子	女	
田 中 厚 子	女	
宮 岸 恵 子	女	

氏 名	性別	役職等
湯 谷 隆	男	
伊 藤 澄 夫	男	
川 端 弘 子	女	
谷 良 子	女	
出 口 康 子	女	
中 村 佐和子	女	
西 嶋 芳 子	女	
前 野 玲 子	女	
松 崎 真由美	女	
松 本 育 子	女	
小 野 美知枝	女	
坂 上 富 子	女	
塩 野 外代子	女	
高 蔵 久 代	女	
竹 本 勲	男	
田 尻 和 江	女	
中 島 隆 一	男	監 査
西 山 眞美子	女	
吉 村 純 一	男	
池 岡 壽榮子	女	
奥 野 保	男	
柿 澤 登喜子	女	
泉 キヨ子	女	
押 野 真喜子	女	
上 村 智恵子	女	
小 林 るみ子	女	
流 勝 彦	男	
深 町 潤	男	
湯 上 恵美子	女	

第117期3組

男 10名 女 25名 計 35名

氏 名	性別	役職等
永 尾 武	男	副会長
古 舘 譲 治	男	
宮 越 典 子	女	

氏 名	性別	役職等
宮 武 直 美	女	
山 崎 宗 範	男	
大 家 由美子	女	
岡 田 和 子	女	
杉 本 恵 子	女	
寺 本 信 子	女	
林 悦 子	女	
藤 野 好 美	女	
宮 川 順 子	女	
宮 川 裕 州	男	
筋 たか子	女	
木 谷 外紀子	女	副会長
後 藤 法 子	女	
島 野 保 子	女	
田 中 国 子	女	
鐵 田 秀 雄	男	
中 島 良 子	女	
福 岡 明 子	女	
本 田 宣 代	女	
三 浦 俊 治	男	
三 好 久 子	女	
加 野 あけみ	女	
田 辺 眞寿美	女	
谷 廣 悠美子	女	
津 澤 素 子	女	
水 上 良 一	男	
三 好 伸 一	男	
山 本 よし子	女	
米 永 吉 範	男	会 長
酒 井 きぬ子	女	監 査
下 平 保 憲	男	
辻 ふさ子	女	

高砂大学校同窓会各期会長名簿

(令和6年6月10日現在)

期	氏 名	人員	TEL
89-3●	山 尾 俊 子	1	267-0028
90-2●	寺 本 道 子	1	252-4477
90-3●	西 川 外 次	1	252-1907
91-2	宮 崎 幸 夫	4	244-4653
92-1●		2	
92-2	笹 野 和 行	2	249-3768
93-1●		2	
93-2●		2	
93-3	石 井 利 雄	7	221-7785
94-1●		3	
94-3●		2	
95-1	松 本 かつ美	6	232-3603
95-2	帆 英 勇	9	296-0718
95-3	原 篠 義 治	6	237-4797
96-1	飯 田 勝 雄	12	262-4491
96-2	谷 内 賢 正	10	262-4903
96-3	山 原 伸 二	11	298-9210
97-1	梅 原 幸 子	11	090-6270-4069
97-2	従 二 良 子	10	090-1316-4182
97-3	酒 井 恵 子	11	237-2033
98-1	田 上 稔	12	241-8765
98-2	加 野 一 昭	21	231-6614
98-3	林 芳 樹	11	237-3110
99-1	山 田 長 生	12	262-7720
99-2	相 倉 富 子	15	257-5248
99-3	林 哲 朗	21	232-5663
100-1	奥 村 諦 伸	11	298-8931
100-2	山 本 小夜子	20	080-4257-7256
100-3	木 村 近 種	13	221-5836
101-1	谷 口 和 男	17	249-2549
101-2	藤 岡 富美子	24	238-3066
101-3	田 中 敏 之	11	261-2773
102-1	北 本 和 夫	17	090-9763-1297
102-2	高 田 進	20	252-9739
102-3	酒 井 高 三	28	251-1823
103-1	上 田 タケヨ	28	237-5619
103-2	小 坂 進	29	090-5685-6382
103-3	村 井 キミ子	9	249-3871
104-1	朝 日 久二雄	23	245-7585
104-2	川 西 幸 夫	24	263-3798

●高砂彦三クラス会

期	氏 名	人員	TEL
104-3	橋 田 富 子	24	238-9257
105-1	西 尾 欣 一	41	242-8208
105-2	水 上 紘 宇	32	296-1269
105-3	天 野 陽 子	24	291-5325
106-1	諸 橋 重 紀	45	090-5175-9658
106-2	安 田 誠 治	29	090-8701-8395
106-3	轟 健 正	28	242-0724
107-1	島 田 裕 正	34	090-4683-1004
107-2	宮 崎 誠 一	35	233-2446
107-3	藤 堂 昭 雄	38	241-1285
108-1	山 本 省 三	45	245-6229
108-2	坂 井 信 明	34	090-3299-8965
108-3	広 岡 唯 夫	18	258-0618
109-1	大 谷 征 治	21	090-1630-5134
109-2	塚 西 協 三	29	268-7562
109-3	堀 輝 夫	28	229-1819
110-1	堂 前 良 作	30	229-2558
110-2	米 村 和 子	32	090-3291-8130
110-3	花 富 夫	18	090-2038-1347
111-1	高 澤 忠 雄	49	090-8967-4246
111-2	藪 内 隆	59	090-8966-1906
111-3	奥 野 繁 雄	25	257-1877
112-1	小 林 弘 和	17	090-1319-6419
112-2	河 島 育 江	46	234-0507
112-3	笹 尾 登	23	080-1960-5756
113-1	横 山 幸 子	32	090-2376-4805
113-2	瀧 本 知 子	47	090-5681-7582
113-3	山 口 茂 範	13	090-2121-1832
114-1	田 中 清 之	31	090-1394-0233
114-2	流 裕 一	49	090-7082-5180
114-3	福 原 昌 恵	26	090-7561-7446
115-1	荒 川 清 吉	48	090-4693-7107
115-2	札 木 淳 司	35	090-5056-9824
115-3	流 一 八	37	090-8095-7018
116-1	藤 農 照 一	39	251-0890
116-2	長 澤 道 夫	34	080-4254-7266
116-3	白 崎 彰	21	090-4326-5900
117-1	田 中 利 男	48	080-1968-6475
117-2	山 本 憲 一	44	090-2376-1212
117-3	米 永 吉 範	35	090-3293-5677
計		73組	1,822名

注(本表は自己責任にて保管の事)

令和6年度 高砂グループ一覧表①

(令和6年6月10日現在)

グループ名	活動日	代表者 (期)	代表者 電話番号	指導者	結成時	会員数	会費
①高砂雪椿句会	毎月第1月曜日 13:00~16:00	宮本順治 (108-2)	252-9375	南邦夫	昭和53.12	6	月1,000円
①高砂さんご句会	毎月第4木曜日 13:00~16:00	久保紀代 (112-1)	090- 5681-9798	瀬川恵	昭和56.6	7	月1,000円
①高砂沙羅の花句会	毎月第1金曜日 13:00~16:00	中野尚志 (109-3)	244-3417	坂下信子	昭和62.8	7	月1,000円
①高砂石蓐句会	毎月第1水曜日 13:00~15:00	松田寛 (112-3)	090- 4372-7297	原篠義景	平成23.4	12	年5,000円
①高砂OB短歌会	毎月第2水曜日 9:00~12:00	有川明美 (106-1)	090-1313-4288 238-9118	島田鎮子	平成7.4	10	月1,000円
②高砂マクラメサークル	毎週木曜日 9:00~12:00	源田孝子 (108-1)	090-1637-9701 262-2927	日本マクラメ 普及協議会	昭和55.11	12	月500円
②高砂紙細工グループ	第1・3金曜日 10:00~15:00	小島美智子 (105-2)	090-5173-5868 298-7451		昭和55.9	15	月500円
②高砂手編サークル	毎週月曜日 9:30~14:00	北野博子 (111-1)	070-4153-3813 242-0887		平成7.4	23	月500円
②高砂レザークラフトサークル	毎週金曜日 13:00~15:30	横山幸子 (113-1)	090- 2376-4805	加登由紀江	令和3.4	5	月500円
②高砂ものづくり会	月1回・水曜日 13:30~15:00	中條屋千栄子 (115-3)	090- 6813-6367	各回で依頼	令和4.9	24	年1,000円
②高砂着物リサイクル会	不定期(月・木・土) 9:00~12:00 13:00~16:00	塩土加代子 (110-2)	090- 6273-7905	塩土加代子	令和6.1	15	年1,000円
③高砂合唱クラブ	火曜・第2・4日曜 日曜:10:00~12:00 火曜:13:00~15:00	平能静子 (107-2)	090-2032-2882 247-4505	若林加代子 園部慶子	昭和52.10	47	月2,000円
③高砂詩吟クラブ	毎週月曜日 13:30~15:30	織田健治 (106-1)	080- 6358-9990	酒井岳恒 酒井仁岳	昭和59.12	20	月1,500円
③高砂謡曲教室(高謡会)	毎週水曜日 13:00~15:00	宮崎修 (105-3)	090-6814-2665 252-9027	田屋邦夫	昭和63.4	20	月2,500円
③高砂民謡会	毎週水曜日 13:00~16:00	矢寄純子 (114-1)	090- 7749-6704	加賀山紋	昭和63.9	18	月2,000円
③高砂歌謡クラブ	毎週水曜日(月4回) 10:00~11:40	中村聰 (110-1)	090-1636-1363 221-6905	沢田玲子 出戸ひとみ	昭和58.4	191	年6,000円
③高砂相撲甚句会	毎月第2・4木曜日 「長町館」 10:00~11:30	示野健 (97-2)	090-2030-7064 249-8460	示野健	平成25.4	7	年12,000円
③高砂端唄会	毎週木曜日 ただし第3週は休み 13:00~15:00	辻幸治 (111-3)	090- 1396-9480	藤本秀百与 藤本秀佳与	平成29.7	18	月2,000円
③高砂金沢ひびき会	第1・3金曜日(月2回) 10:00~11:30	轟健正 (106-3)	242-0724	村中澄子 轟健正	令和3.10	10	月300円
③高砂かがやき懐メロクラブ	第3金曜日 13:00~15:30	高本昇 (111-1)	090- 2092-2011	タカマサキ	令和5.4	85	月500円
④高砂琴好会	第2・4木曜日 10:00~12:00	福田登紀子 (101-1)	080- 4258-0112	松村すみれ 下野和子	昭和64.6	6	月2,500円
④高砂琴路会	月3回1・2・3土曜日 9:00~11:40	瀧本知子 (113-2)	090-5681-7582 252-6683	鶴見孝子 西村久子	昭和61.8	4	月2,500円
④高砂ハーモニカサークル	月2回月曜日(原則) 「長町館」 10:00~11:30	戸水徹 (107-2)	090- 1396-3363	猿谷朗子	平成25.7	21	年12,000円
④高砂草笛愛好会	毎週金曜日(原則) 10:00~11:30	藤田徹 (115-3)	090- 5177-1770	林芳樹	平成29.2	14	年1,000円
④高砂オカリナクラブ	第2・4火曜日 13:00~15:30	木下幸子 (102-3)	090-5178-6578 229-0651	有松理恵	平成30.4	24	月1,500円
④高砂らくらくピアノクラブ	第1・3火曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	高寺恒雄 (114-2)	090- 6272-1050	笠間祐子	平成30.10	37	月1,500円
⑤高砂おりづる会	毎週水曜日 9:00~12:00	北ミユキ (102-2)	090-1394-7575 252-8914	瀬尾明美	平成6.4	8	月2,000円
⑤高砂ひまわり会	毎週金曜日 13:00~16:00	真鍋紀美子 (111-2)	090- 6817-1534	島田晴苗	平成7.4	12	月2,500円
⑤高砂ダンス同好会	毎週日曜日随時 10:00~12:00又は 13:00~15:00	土井応一 (109-3)	244-0105	山本利春 本佐和子 窪基義	平成6.9	24	年10,000円
⑤高砂ダンス教室	日曜日 9:30~12:00 13:00~15:30	橋本啓介 (111-3)	080-3745-2522 244-1639	小川清美 松田浩一	平成8.4	58	年10,000円

令和6年度 高砂グループ一覧表②

グループ名		活 動 日	代 表 者 (期)	代 表 者 電話番号	指 導 者	結 成 時	会員数	会 費
⑤高砂ダンスサークル		毎週月・水曜日 月曜9:00～16:00 水曜13:00～16:00	小 村 良 昭 (108-2)	090-7743-9518 252-9608	市 村 幸 一	平成9.4	24	年10,000円
⑤高砂ダンスクラブ		毎 週 木 曜 日 13:00～14:30	真 壁 雅 治 (110-3)	090-3299-0768 255-6061	小 川 清 美	令和6.4	10	月 2,500円
⑤高砂フラダンスクラブ		毎 週 木 曜 日 9:30～11:40	吉 岡 雅 子 (101-2)	080-6364-4322 245-3213	竹 澤 佐江子	平成12.4	35	月 2,000円
⑥高 砂 煎 茶 翠 会		毎 週 木 曜 日 9:30～16:00	長 山 志津子 (110-1)	090-2379-6439 257-5005	竹 内 香 眞	昭和60.7	7	月 2,500円
⑥高砂抹茶クラブ		毎週月・火曜日 9:00～16:00	瀬 戸 俊 一 (107-2)	090-1632-2181 298-1328	中 川 宗 邦	平成2.8	26	月 3,000円
⑥高砂生け花教室		第 2 火 曜 日 13:00～14:30	平 田 さき子 (110-2)	252-4410	小 林 幸 甫	平成元.4	3	月 3,000円
⑥高砂創作絵画会		第2・4水曜日 13:15～15:15	浦 孝 三 (111-1)	070- 5147-2458	中 井 喜美子	平成5.4	26	月 2,000円
⑥高砂寿雪書道会		第2・3木・土曜日 9:30～15:15	田 中 清 之 (114-1)	090- 1394-0233	阿 部 豊 寿 阿 部 寿 雪	平成10.4	64	月 2,000円
⑦高砂太極拳クラブ		毎週火・金曜日 10:00～12:00	岩 崎 辰 夫 (104-2)	090-1396-2589 229-1365	薮 田 美樹子 品 川 享 子	平成7.12	72	年10,000円
⑦高砂グラウンドゴルフクラブ		火曜（他会場） 9:00～12:00	桔 川 英 男 (103-2)	090-4328-2496 208-3039	斉 藤 亮	平成11.4	102	年 2,000円
⑦高砂歩の歩のクラブ		第 2 木 曜 日 9:30～12:00	泉 屋 和 雄 (111-2)	090-1635-3848 296-0357		平成27.4	153	年 1,500円
⑦高砂Myボール ウォーキングクラブ		随 時	小 坂 進 (103-2)	090- 5685-6382	蔵 田 武 男 上 田 昭	平成30.2	17	年 1,500円
⑦高砂すっきりヨガ		毎月第1火曜日 10:00～11:30	竿 下 るり子 (113-1)	080- 1952-0699	竿 下 るり子	令和2.2	17	年 2,000円
⑦高砂グリーン会		不 定 期	奥 野 繁 雄 (111-3)	090- 9762-2442		令和2.10	19	年 1,000円
⑧高砂ボランティア会		毎月8日・21日 10:00～16:00	安 田 誠 治 (106-2)	090-8701-8395 244-4864		昭和59.7	29	年 1,000円
⑧高砂ビデオクラブ		第2金曜日(原則) 13:30～15:30	宮 本 房 義 (108-2)	090-2090-6906 242-7050	宮 本 房 義	昭和62.12	10	年 5,000円
⑧高砂デジカメクラブ		第2・4水曜日 13:30～16:00	高 田 進 (102-2)	090-2376-2917 252-9739	高 田 進	平成21.4	34	年 2,000円
⑨高砂語り部九官鳥の会		第2・4月曜日 9:30～15:30	竹 田 啓 子 (115-1)	090-6811-4281 237-0214	八 田 静 輔	平成18.3	20	月 1,000円
⑨高砂健康麻将同好会		月4回金曜日(他会場) 10:00～15:30	三 門 敏 雄 (109-2)	258-3220	中 野 繁 子 中 岡 多瑞子	平成29.8	35	一講座 1,000円
⑨高砂シニア健康麻雀教室		第1・3木曜日(他会場) 13:00～16:00	横 山 了 (104-3)	090- 5170-1901	水 上 勇 他3名	令和元.5	33	年額 1,000円
⑨高砂令和仲良し会		不 定 期 10:00～15:00	小 西 栄 一 (105-1)	090- 8263-5593		令和元.5	82	年 1,000円
⑨高砂朗読サークル 「本棚」		毎月第2・4金曜日(原則) 13:00～16:00	定 塚 秀 信 (107-1)	090- 2128-0387	大 橋 のり子 押 野 市 男	令和2.4	20	月 1,000円
⑨高砂パソコンクラブ		毎 週 月 曜 日 13:00～15:30	新 保 信 子 (111-3)	090- 4327-5414	姉 崎 幸 雄 米 中 三 純 岡 尾 一郎	令和2.4	29	月 2,000円
⑨高砂食と筋トレクラブ		毎 週 金 曜 日 13:30～15:00	岡 田 淑 子 (103-2)	080- 2955-1014	竿 下 るり子 西 村 智 子	令和2.7	27	年 6,000円
⑨高砂英会話レッスン会		第2・4木曜日 10:00～11:30	小 野 隆 (113-1)	080- 6358-6554	ジノビッチ・ニコラ	令和6.5	18	年 月 各 1,000円
大学 院修 了者 対象	⑨高砂大学院OB 生きがい会	原則毎月第2土曜日 13:00～17:00	川 西 幸 夫 (104-2)	263-3798		昭和47.4	272	年 1,000円
	⑨高砂大学院OB 歴史会	毎月第3木曜日 13:00～16:00	藤 堂 昭 雄 (107-3)	241-1285		昭和47.11	303	年 2,000円
	⑨高砂大学院OB 花樹会	毎月第3土曜(原則) 10:00～12:00	渡 辺 修 身 (111-2)	090- 8845-2782	土 屋 照 二 村 上 吉 春	昭和47.4	123	年 1,500円
	⑨高砂悠々健康クラブ	毎週火曜13:30～15:00 毎週土曜10:00～11:30	西 村 香代子 (105-1)	090- 3765-9110	瀬 尾 明 美 太 田 章 子	昭和47.12	121	年10,000円

① 俳句、川柳、短歌の会 5G

④ 楽器使用の会 6G

⑦ 身体を動かす会 6G

② 物を作る会 6G

⑤ 踊りの会(ダンス含む) 7G

⑧ 特殊な会 3G

③ 歌う会(声を出す) 9G

⑥ 特技の会(茶、花、書、画) 5G

⑨ 学習の会 12G

注(本表は自己責任にて保管の事)

計 59G(G:グループ) 2,491名

ホームページを見ましょう

日頃の様子を
発信しております！

高砂大学校同窓会HP
詳しくはコチラ→



生涯学習の県下最大の組織 「高砂大学校同窓会」のホームページへようこそ。
会員向けの事業実施要綱のお知らせ及び実施事業の記録を中心に発信しています。

掲示板→	行事予定	クラブ活動→	プロフィール	たかさご新聞
金沢市広報→	高砂一座	高砂大学校→	会員協力店	みんなのリンク集

お知らせ

●当ホームページ下段の「募集とお願い」にあります「クラブ訪問シリーズ」に、「たかさごビデオクラブ」の応募がありました。インタビューの様子は高砂新聞6月号にも掲載されました。続いてのご応募をお待ちしています。

●体育まつりのビデオ短縮版が届きました。クリックをご覧ください。
長編版DVDは事務局に届いています、

- たかさご新聞6月号が届きました。
- 『すこやか講座健康教室』受付中。詳細は掲示板をクリック！
- 「第44回すこやか体育まつり」能登半島義援金のご協力ありがとうございました。詳細は掲示板をクリック！
- 『令和6年度高砂一座発表会』6月19日（水）10時より開催！掲示板をクリック！
- 『ランチタイム オンステージ』6月21日（金）12時半～13時＊出演：金沢ひびき会＊詳細は掲示板をクリック！
- 『第42回作品発表会』の出品作品募集中！掲示板をクリック！
- 『第42回作品発表会』の福祉バザー用品のご寄付をお願いします。掲示板をクリック！

●能登半島地震義援金にご協力お願いします。同窓会窓口に募金箱設置しています。

★リーダー研修会 危機管理 のビデオが届きました。行事予定よりリンクをクリックをご覧ください。

高砂クラブ訪問シリーズ 【インタビュー】 ＊クラブ名をクリック	第1回	高砂ビデオクラブ	第4回	
	第2回		第5回	
	第3回		第6回	

携帯電話「スマートフォン」で見える方法

※例：らくらくスマートフォン

- 1 ホーム画面の【Google G】をタップする。
- 2 【G 検索 G】の画面となる。「高砂大学校同窓会」とはっきりした声で話す。高砂大学校同窓会や類似名が表示される。その中高砂大学校同窓会をタップ。上の画面が出ればホームページです。
- 3 《掲示板》《行事予定》《たかさご新聞》等のところをタップするとそれぞれの画面表示となる。
- 4 「たかさご新聞」を見るには、タップした後、発行月の右端欄（タップ！）の〇〇月号をタップする。読みたいところに移動し、読みやすいように拡大する。（逆に拡大して読みたいところに移動する）

PCのインターネットで見える方法

- 1 検索画面で「高砂大学校同窓会」と入力し、検索をクリックする。
- 2 項目画面となり、『高砂大学校同窓会石川県金沢市の生涯学習セミナー「高砂…」を選んでクリックする。上の画面が出ればホームページです。更に見たい項目を選んでクリックする。試してみましょう。